

道内の省エネルギーの実績

令和4（2022）年6月 北海道

（令和元年度実績）

区分	エネルギー消費原単位指標	単位	H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	目標 R2年度C	基準年に対する増減			目標
			(2010) 基準年 A	(2014) 実績B	(2015) 実績B	(2016) 実績B	(2017) 実績B	(2018) 実績B	(2019) 実績B		R2(2020) 目標 C-A	実績 B-A	R2(2020) 目標 達成率	R12年度
産業部門	(農業粗生産額+漁獲高+製造品出荷額)当たり産業部門エネルギー消費量（2015年基準：実質）	GJ/百万円	44.6	35.0	38.5	39.9	41.4	38.6	33.0	40.3	-4.3	-11.6	122.1%	29.6
家庭部門	人口1人当たり家庭部門エネルギー消費量	GJ/人	27.2	28.8	26.8	28.5	28.4	26.6	28.8	23.7	-3.5	1.6	82.3%	—
業務部門	業務床面積1㎡当たり業務部門エネルギー消費量	GJ/㎡	3.2	3.2	3.2	2.6	2.5	2.6	2.5	2.9	-0.3	-0.7	117.5%	2.1
運輸部門	自動車保有台数1台当たり運輸部門エネルギー消費量	GJ/台	57.1	60.0	57.6	56.6	57.3	56.6	55.9	46.7	-10.4	-1.2	83.5%	42.60

※令和2年12月に国民経済計算の改定においてデフレーター基準年の2015年に改められ、道民経済計算においても製造品出荷額が遡及改訂したことに伴い、これを基に算出する産業部門のエネルギー消費原単位を遡って改めた。

また、令和3年12月に都道府県別エネルギー消費統計の数値に一部修正があったことから、修正値に基づくエネルギー消費原単位に改めた。

改めて算出された基準年（H22(2010)年）のエネルギー消費原単位に基づき、（H32(2020)）の目標値を再換算した。

